

# 平成29年度 自己評価結果と学校関係者評価（保育園）

**[評価結果の表示方法]**

- A 十分達成されている
- B 達成されている
- C 取り組まれているが、成果が十分でない
- D 取り組みが不十分である

評価項目	A	B	C	D	計	理由
1 ◎育児担当制を通して個々の育ちを把握し、それに応じた援助ができたか ・担当制を通して愛着を形成し、情緒の安定を図る。 ・日課をたてて毎日繰り返すことで、子ども自身が日課に参加し、見通しを持って生活するようになる。 ・1人1人の成長に応じて丁寧に生活習慣の援助を行う。	2	6	0	0	8	・子どもとの愛着形成は十分にできたと思う。 ・一人一人丁寧に関わることができた事で子ども達が生活の見通しを持ち、主体的に行動する姿が多かった。 ・育児担当制を行うにあたって、やり方にとられすぎている部分があった。

## 学校関係者の意見

- ・A、Bの評価が多いので、先生方も担当制をして良い結果を感じておられたのかなと思います
- ・育児担当制の説明の徹底が不十分だったかと思います。2歳児クラスでは保育参観の際に説明があったようですが、欠席者には知らされないままでした。保育参観での説明及びお便りなので全員根の説明があっても良かったのではないかと思います。
- ・一人ひとりの個性を受け入れ、子ども達がのびのび一日を過ごせるように見守ってくださり、その様子を伝えてくださるのはとても嬉しかったです。

評価項目	A	B	C	D	計	理由
2 ◎乳児の発達に応じた環境作りができたか ・玩具リストを作成し、0～2歳児のどの時期にどの玩具が適しているのかを明確化する。 ・季節や育ちに応じて、定期的に環境を考える。 ・子どもの育ちや発見などを観察し、それに応じた環境を保育者同士で話し合い、用意する。	1	4	3	0	8	・月案や週案の話し合いの中で発達段階に合わせて玩具を増やすなど環境を整えていた。 ・玩具リストの作成ができなかった。

## 学校関係者の意見

- ・発達段階に合わせて環境を整えていただけたことは、大変ありがたいことだと思います。
- ・いつも子ども達を最優先に考えていただき、安心して預けることができました。
- ・既によく指導していただいていると思っておりましたが、今後の課題等を拝見し、子ども達にとって益々良い環境ができることだろうと思いました。

評価項目		A	B	C	D	計	理由
3	◎わらべうた・運動遊びを習慣化する ・計画を立てて定期的に取り組むようにする ・発達や体力向上を意識した取り組みをする	1	3	4	0	8	・わらべうたを取り入れていたが、計画性には欠けていた。 ・2歳児クラスでは定期的に行われていたが、0、1歳児クラスでは、計画を立てるまでにはいかなかった。 ・発達に合った運動が出来るように環境を整えてきた。

#### 学校関係者の意見

- ・Cの評価が多いのが意外でした。
- ・発達や体力向上を意識した運動遊びを日々取り入れていただいていたと思います。家庭保育ではなかなか出来ないことなので、大変ありがたい取り組みです。
- ・少し厳しい評価をされている先生もいらっしゃいますが、一番手にかかる時期で親に甘えたい盛りのお子ども達を相手に、限られた時間の中で、毎日の準備、今後の取り組み等をしていただけているだけでも十分かと思えます。

評価項目		A	B	C	D	計	理由
4	◎保護者に伝わる発信が積極的にできたか ・保護者に伝わる発信を積極的かつ専門的に行うようにしていく ・この活動(遊び)によって何が育つかなどを伝える。 ・保育士一人ひとりが子どもの成長発達過程を頭に入れ、それを意識した伝え方を心がける。(ただの出来事の報告にならないよう) ・ドキュメンテーションなどで子どもの成長を可視化していく。	1	4	3	0	8	・掲示板やHPなどで子ども達の様子を発信していくことができた。 ・連絡帳や送迎時、懇談などで子ども達の今の姿や育ちに必要なおこと、遊びの意図を伝えることができた。 ・ドキュメンテーションは取り組みが不十分だった。

#### 学校関係者の意見

- ・子ども達の様子をホームページにアップしていただいた写真で伺うことができた。
- ・連絡帳や送迎時にも詳しく伝えていただいていたと思います。ただ、この活動(遊び)で何が育つのかなどの説明がもう少し欲しかったです。良い取り組みを実施していただいていることをもっと保護者に発信した方がよいのではないかと思います。
- ・保育室に今日やったことなどの写真を貼っていただき、子ども達と写真を見て、話したりやり取りしたりできたことは非常にありがたかったです。
- ・日々の送り迎えだけでも精いっぱいだったりする中で、先生方より園での様子を毎日伺うことで子どもの成長を感じることができ、家庭での保育だけでは得ることができない経験をさせていただけたと実感しております。

評価項目		A	B	C	D	計	理由
5	◎安全・防犯・防災について計画に沿った訓練を行い、さらに知識を得ることができたか ・防犯グッズの定期的確認、状況に応じた連絡方法と保護者への連絡の仕方などのマニュアルの共通理解	2	6	0	0	8	・定期的に訓練を行い、災害時、緊急時の動きの確認ができた。 ・防犯グッズ、避難袋の定期的な確認ができていなかった。

#### 学校関係者の意見

- ・定期的な訓練を行っていただいていると思います。避難の仕方を家でも教えてくれます。
- ・定期的に行うことで子ども達にも定着しているように思います。